MINDAN
民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　呉公太
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611　FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞キル73
大韓YWCA会館310号
TEL 02(734)1164　FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、我らは 大韓民国の 国是具現を 期す
一、我らは 在日同胞の 人権擁護を 期す
一、我らは 在日同胞の 経済発展を 期す
一、我らは 在日同胞の 文化振興を 期す
一、我らは 日本地域社会の 発展を 期す
一、我らは 世界平和と 国際親善を 期す

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
PC・スマートフォンでも民団新聞の記事が閲覧できます
公式サイト
www.mindan.org
メインページで日本語/韓国語を選択。
PC・スマートフォンは自動的に判別してリダイレクトします。

地域活性化へ連帯強化

同胞指導者ワークショップ
7月 福岡・東京・大阪で

民団中央本部が主催する「2017年地域同胞指導者ワークショップ」が、7月1日の九州・中国・四国地協（福岡）を皮切りに、8日の関東・東北地協（東京）、15日の近畿・中北地協（大阪）の3ブロックで1泊2日の日程で開催される。地域同胞社会の活性化のために、民団の後継者や次世代の活動者、実務者の養成と連帯強化を図り、民団財産の保全など共通課題に対処するのが目的。民団地方本部や支部、地域で活動する同胞指導者ら280余人を対象にしている。

指導者ワークショップは、今年度の方針として採択された組織力量強化運動の一つ。全国3ブロックともに初日の幕開けは、中央本部の河政男事務総長による基調講演「周辺情勢と民団の課題」だ。民団を取り巻く最新の情勢に基づき、民団の現状認識と課題を提起する。文在寅新政権誕生によって南北韓をはじめ、韓日や韓米関係などの内外情勢の変化に向けた対応や民団組織の構成員の多様化にともない、今後の民団が向かう方向性を明示する。

続いて林三鎬副団長が「言」について講じる。昨年の創団70周年を契機に、未来創造フォーラム会議を重ねて出された民団が抱える様々な課題を解説する。特に、地方本部3機関長の就任要件を、従来の韓国籍のみにこだわらずに日本籍同胞にも門戸を開く「緩和策」の意味と組織活性化との整合性について語り、地方本部、支部幹部らの理解を深める。

担当局の組織局からは、呉公太執行部が就任した2012年から昨年までの5年間で全国274支部（16年12月末現在）のうち、179支部（会館所有支部の87%）を直接巡回して得られた成果や問題点を抽出し、議論のたき台にする。支部巡回の陣頭指揮をとった呉団長が、活動全般を総括し、支部幹部が今後も取り組むべき課題について直言する。

支部巡回活動は未訪問支部を対象に、今年度も継続することになっている。

中央本部と地方本部・支部間での意見交換の後、懇談会では、地方本部との交流を図る予定になっている。

2日目は、規約に関する公聴会を開く。呂健二議長が、地方本部3機関長の①就任要件緩和②地方本部制から地域ブロック制への転換③役員の三選禁止などの議論を整理し、アンケート調査も含めて幹部の意見を聴取する。

また、「組織活性化とは」をテーマに支部幹部とのディスカッションを行う。現在、支部組織に求められているもの、支部の事業にどう参与すべきか、団員への接し方など、幹部に求められる姿勢と意識にスポットを当てていく。

呉団長は「在日同胞社会の構成は、世代をはじめ在留資格や国籍も多様化してきている。これら在日同胞の需要に応えられる民団として、何が必要か。本部や支部の現場で活動する幹部が真摯に向き合い、民団の組織活性化に努めたい」と意欲を示している。

MINDAN文化賞 募集

「表現しようこころの声を」をテーマに「第11回MINDAN文化賞」の募集が始まった。今年度は①孝道（親孝行）②論文・論壇③詩歌（時調＝韓国語、三行詩、俳句、短歌、自由詩＝韓国語・日本語）④絵画⑤ウリマル（ハングル）普及の5部門で、一人1部門のみ応募できる。複数応募の場合は、失格とされる。いずれも未発表作品に限る。

応募資格は年齢、国籍など制限はないが、アマチュアに限る。日本語で発表し、韓国語の場合は日本語訳を必ず添付する。ないものは失格となる。受賞者の発表は12月に本紙で公表する予定。

「孝道」は小学生から社会人の部まで、応募資格は年齢、国籍など不問。ワード形式でA4横書き2000字以内。最優秀賞には韓日往復航空券が授与される。

「論文・論壇」は、在日同胞の法的地位、民族教育、未来像などを主題とした研究発表または意見開陳。論文はA4横書き6000字から8400字以内。論壇は同4000字以内。それぞれ表紙に250字以内の要旨説明を添付する。最優秀賞は賞金5万円。「詩歌」のテーマは自由だが、ワード原稿に限る。最優秀賞は2万円の図書カードが贈られる。

孝道・論文・詩歌・絵画・ハングル普及

「絵画」は、「親孝行」「韓食」「韓日友好」のテーマの中から選ぶ。8つ切版画用紙または4つ切版画用紙を使う。作品に題名をつける。最優秀賞は3万円の図書カード。

「ウリマル普及」は、ウリマル使用を奨励するための20文字以内のキャッチコピーをワード原稿にする。一人3点まで応募できる。韓国語の作品に限るが、日本語訳の添付が条件。

募集期間は9月13日必着。民団中央本部文教局にメールで送る。アドレスはbunkyo@mindan.org。絵画部門のみ郵送で受け付ける。〒106-8585港区南麻布1-7-32 民団中央本部文教局絵画部門宛。

じゃんけん体操でひと休みするオモニたち

続く婦人会研修 近畿A地協に150人

2年後の70周年みすえ
組織の大切さ学ぶ

在日韓国婦人会（朴善岳中央会長）の第250回大研修会（韓日文化交流セミナー）が13日、近畿A地協を対象に和歌山県白浜町で開かれ、兵庫、京都、滋賀本部から約150人が参加した。

14日の講演は、韓国が生んだ世界的テノール歌手、ベー・チェチョルさんを日本に紹介した輪島東太郎さんが、ベーさんが2005年に甲状腺がんと診断され、手術の末に声を失ったが、06年に日本で声帯機能回復手術を受けて奇跡の復活を遂げた話を中心に「ベーさんと知りあい、韓国や在日同胞に向き合う人生に変わった。韓日友好に努めたい」と強調した。

民団新聞の裵哲恩副局長は、在日であることから逃避してきた人生が、学生時代の同胞サークルとの出会いによって民族意識が芽生え、外国人登録法（外登法）改正運動がライフワークになった」と述べた上で、80年代半ばからの民団、婦人会、青年会が一致団結した力が、外登法の指紋押捺制度を廃止に追い込んだ実績を土台に、「ヘイトスピーチ根絶に全力を尽くそう」と訴えた。セラピストの安得熙さんは、じゃんけん体操などを紹介しながら、脳の活性化運動を日常生活に取り入れる大切さを述べ、会場全体で実践した。

15日の総括で朴善岳会長は「婦人会は2年後に創立70周年を迎える。呉公太民団中央団長は、慰安婦合意の履行を訴え、日本の世論も共感した。在外同胞750万人がいる中で、そういう主張ができるのは在日同胞だけだ。1923年の関東大震災時に同胞虐殺があったが、その当時に民族組織があったなら悲惨な事態は起こらなかったと思う。だからこそ組織を強化し、ともに運動しよう」と呼びかけた。

婦人会京都本部の金和子会長は「韓国人であることのすばらしさ、在日としての誇りを強く感じた」と話した。兵庫本部の崔和代会長は「日本の医術がベーさんを生き返らせたことに感謝する。在日の運動があったからこそ、現在の私たちの地位がある。在日から逃げる人生ではなく、闘う人生の大切さを学んだ。在日が懸け橋にならないと、韓日関係はうまくいかない」と研修の成果を述べた。

滋賀本部の金泰順会長は「100年に一人の逸材であるベーさんの人生を知り、すべてに前向きに生きること、希望を持つことの大切さを知った。在日であることを隠すことなく生きる時代になったが、ヘイトスピーチなどの新たな差別もある。その意味でも組織が必要だと痛感した」と感想を述べた。

学徒義勇軍碑を参拝
韓国国防大将校ら来団

韓国の国防大学校の将校と高位公務員ら26人が13日、日本公式訪問の一環として民団中央本部を訪れた。

一行はまず東京・港区の韓国中央会館前に建立された在日学徒義勇軍の忠魂碑を参拝した。「1950年に勃発した韓国戦争に憂国愛族の精神から自願参戦し、尊い命を捧げた在日同胞青年の慰霊碑である」という同志会の宋度栄処長の説明を受けた。

大ホールで民団の70年の歴史と活動を紹介する映像を鑑賞した後、在日韓人歴史資料館を見学。李美愛学芸員による展示物と在日同胞の歴史の説明に熱心に耳を傾けた。その中で特に関東大震災の際に、流言飛語が飛び交い、罪もない多くの在日同胞が虐殺されたという話には、怒りと悲しみの表情をにじませる者もいた。

国防大学校は日本の統合幕僚学校に相当する韓国軍の最高学府であり、大使館武官室の計らいで訪日のたびに民団に立ち寄っている。駐日韓国大使館や防衛省を訪ね、14日に沖縄の視察へと向かった。

韓国中央会館前の忠魂碑を参拝する国防大将校ら

北韓の人権侵害 国連決議に同意
康宗和外交部長官

18日に正式に就任した康京和外交部長官は19日、記者懇談会を開き、北韓の人権侵害を非難する国連の決議について、「基本的に2008年以降、同決議に賛成した基調を維持しなければならないと思う」と述べた。韓国政府は北韓が核実験を強行した06年には、賛成に回ったが、南北首脳会談が行われた07年に棄権し、一貫性がないなどの指摘を受けていた。李明博政権が発足した08年からは賛成している。旧日本軍の慰安婦問題を巡る日本との2015年末の合意に関しては、「政策的な協議や分析がなければならない」として、「それに基づいて日本と意思疎通、対話を続けなければならない」との姿勢を示した。

また対日関係について、「一つの問題で関係を規定することは正しくない。慰安婦問題は大きな懸案のため、それについて話し合うが、両国関係の別の部分も関係を増進しなければならない」と強調した。

康長官はワシントンで29～30日に開催される「韓米首脳会談の準備が急務」として、会談前に訪米し、ティラーソン国務長官と調整する方針を示した。

文在寅大統領が15日、2000年の南北首脳会談の17周年記念式典で、「北韓が核とミサイルの追加挑発を中断すれば、北と条件なく対話に臨める」と言明したことに関しては、「北の非核化に向けた意志が明確にあってこそはじめて対話の環境が整い、対話を本格化できるという発言だ」と解釈していることを明らかにした。

金一男氏に功労賞
伝統詩人協韓国本部

本紙1面「韓国詩歌春秋」を監修し、MINDAN文化賞の詩歌審査員も担当する金一男氏が5月31日、世界伝統詩人協会韓国本部（柳聖圭会長）から、第2回功労賞本賞を授与された。

「民族伝統文化の時調を海外に広く知らしめることに大きく貢献した」のが受賞理由。授賞式には各国から150余人の時調詩人が集まった。

次号は7月12日付

今号の読みどころ

平昌五輪決定から6年

来年開催される平昌五輪は、6年前の7月7日に決まった。3度目の挑戦で悲願がかなった。ソウル五輪から30年ぶりだ。本紙では今号から五輪情報を発信する。（3面）

大阪高裁が在特会に初の「複合差別」認定

在日同胞女性の李信恵さんに侮蔑発言を繰り返した在特会に対し、大阪高裁は賠償命令を出した。人種差別に女性差別を加えた「複合差別」だと初めて追加認定した。（5面）

韓国詩歌春秋

가리다 섬진강변 산수유 핀 산자락
복사꽃 떠가는 강 그 물살 타는 은어
산굽이 강굽이 휘돌아 휘적휘적 가리다

行くよ澹津江のほとり　山茱萸の花咲く麓
桃の花びらの流れゆく河　その流れに乗ってアユ
山のうねり河のうねりに　ゆらゆらと行くよ

崔禹林（チェ・ウリム）の時調「봄날 春の日」。澹津江（タムジンガン）は韓半島南部の山塊（サンクヮイ）・智異山（チリサン）の西に端を発して蛇行し、慶尚南道と全羅南道の境目、多島海（タドヘ）のほぼ中央に位置する光陽湾（クヮンヤン）にそそぐ。山茱萸は葉が出るよりも先に、愛らしい黄色の小花を密集させて春の訪れを告げる。山茱萸、桃の花、アユと、早春の三拍子をそろえたこの牧歌的な時調の作者は世界時調詩人フォーラム会員。

グローバルな時代を勝ち抜く合同企業説明会。
MINDAN 2017 JOINT JOB FAIR 就職フェア
入場無料　服装自由　入退場自由
受付開始 10:30
IT情報　空港　貿易　金融　旅行　飲食　小売　生産開発
DATE 7月1日 SATURDAY
TIME 11:00-16:00
韓国中央会館（8F/MINDANホール）
出展企業一覧（順不同）
アシアナスタッフサービス・韓国広場・永山・SBJ銀行・あすか信用組合・横浜幸銀信用組合・ハンファQセルズジャパン・東京早稲田外国語学校・現代海上火災保険・トラベックスツアーズ・ヒューマンパワー・ジャロック・ヤングスチール・東京オペレーションパートナーズ・NSENSE・HYBRID LAB・STAR CAREER・新井学園赤門会日本語学校
就職ガイダンス
就職メイク術
13:00-13:30 就職活動に効くメイクって？
女性必見！内定獲得のための身だしなみとメイク術を教えます！
・講師　平柳佳子（メイクアップアーティスト）
イタリア・ミラノでファッション雑誌やCMを中心に活動。現在は日本で広告業界に携わりながら、メイクファッションの講座を行う。
特別講演
14:30-15:00 みなさんにエールを送る！ -働くこと、自己実現すること-
在日韓国科学技術者協会 顧問（直前会長）洪 政國（ホン ジョン グク）氏
韓国にて農村復興庁課長、高麗人参研究所室長、梨花女子大学講師として勤めたのち、日本IBM部長に就任。日本IBM退職後、東京大学特任教授として文部科学省委託プロジェクトを進め、現・在日韓国科学技術者協会顧問。
■行政書士による在留資格の取得・変更・更新等に関する無料個別相談あり
対象者：在日韓国人（日本国籍者を含む）／韓国からの長期滞在者（留学生など）／日本人学生（特に韓国企業への就職希望者）
会場へのアクセス：東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線「麻布十番」駅2番出口から徒歩3分／都営バス「二の橋」下車すぐ
主催 在日本大韓民国民団中央本部
後援 駐日本国大韓民国大使館／在外同胞財団／駐日韓国企業連合会 大韓貿易投資振興公社（kotra）
協力 株式会社ジェイ・ケイ・コネクト
お問い合わせ 在日本大韓民国民団中央本部・生活局　03-3454-4916
会場所在地 東京都港区南麻布1-7-32　seikatsu@mindan.org
▼詳しくはWebへ▼
www.mindan.org

生活向上へ民団と協働

地方韓商が相次ぎ総会

大阪韓商の第64期定期総会

活性化にGBSが効果

東京

【東京】東京韓国商工会議所（張永軾会長）は14日、東京・港区の韓国中央会館で第56回定期総会を行った。約100人が参加。

張会長は「就任2年目を迎え、同胞の皆さんが地域経済と密接な関係を築けるよう力を注ぎたい」と新たな決意を示した。前会長で、韓商連の金光一会長は「今後とも東京韓商の人々と手をとり合って、同胞経済の活性化を図っていきたい」と呼びかけた。

報告では、外部講師を招いたセミナーや月例会が好評を呼んだほか、休眠していた不動産部会も復活させ、新たにGBS（グローバル・ビジネス・サポートセンター）部会の発足によって会員同士が情報交換する機会が増え、組織活性化の起爆剤になったことが強調された。

今年度は広報を強化し、会員拡大のほか、民団や民族金融機関との連携に注力していく。

また総会に先立ち、東京韓商は韓国の金&張法律事務所とMOUを結んだ。今後、両者は会員の権利保護や法律問題の解決などで連携していく。また、商工活動に尽力したとして高哲明副会長と裵晙映理事に表彰状が贈られた。

韓国の金&張法律事務所とMOU契約を交わす張永軾東京韓商会長（左）

会員拡大を最優先に

神奈川

【神奈川】神奈川韓国商工会議所（趙成允会長）の第51回定期総会は15日横浜市内のホテルに80人が出席して開かれた。

趙会長は「様々な活動を行ってきたが、少しでも同胞商工人の糧になることを望む」と述べた。来賓として参席した金利中民団神奈川本部団長は「今後も民団と韓商が一体となり、地域における在日韓国人の地位向上に努めていこう」と呼びかけた。

報告で保険・税務などの事業を積極展開によって財政の安定化が進んだことが強調され、今年度も引き続き財政の安定化を目指していくことを決めた。また、方針の柱を会員拡大と次世代への継承とし、事務局の体制強化も推し進めていく。

役員改選では、趙会長が再選され「この3年間を今一度整理し、体制の刷新と会運営の改革に取り組み、魅力ある組織造りをめざす」と意気込みを語った。

神奈川韓商総会

好評の歴史探訪を継続

大阪

【大阪】大阪韓国商工会議所（洪致原会長）が8日、大阪市内のホテルで開いた第64期定期総会には375人（委任状252人含む）が出席した。河泰允駐大阪総領事、鄭鉉権民団大阪本部団長、金秋江婦人会大阪本部会長らが参席した。

新年度活動方針は民族金融機関支援、歴史探訪の継続、会報「大阪韓商通信」の定期継続発行など。また、同韓商が所有する7階建ての「商工会館」（大阪市中央区東心斎橋）の老朽化に対して①リフォーム②1棟貸し③更地にして駐車場として利用という3つの案を中心に今後の活用方法を検討していく事を確認した。

洪会長は「会員あっての組織であることを肝に銘じ心を共にして頑張ろう」と呼びかけた。

東アジア経営塾推進

兵庫

【兵庫】一般社団法人・韓商兵庫（辛輝浩会長）は6日、神戸市内のホテルで第53期定期総会を開いた。理事・代議員37人が出席した。

新年度の主な活動方針は若手商工人育成のための「第8期東アジア経営塾」の推進、各種講演会やセミナーの開催のほか、本国や海外の同胞系商工団体との交流などを承認した。

辛会長は「若手商工人の育成に向けて今後、多くの事業を手がけ、青商のメンバーが入りやすい会作りをめざす」と抱負を述べた。

韓商連の金光一会長をはじめ朱哲完駐神戸総領事、李圭燮民団兵庫本部団長、崔和代婦人会兵庫本部会長らが祝辞を述べた。

席上、辛会長は「民団会館の空調設備の改修に役立ててほしい」と李団長に100万円を寄託した。

辛輝浩会長㊨が民団の李団長に100万円を寄託

新会長に朴大樹氏

青商連

【兵庫】在日韓国青年商工人連合会（朴明浩会長）の第37期定期総会が23日、神戸市内のホテルで開かれ、新会長に朴大樹常任副会長が選出された。会員148人中135人（委任状含む）が出席、来賓として朱哲完駐神戸総領事はじめ権清志民団中央本部企画調整室長、朴義淳韓商連代表理事、李圭燮民団兵庫本部団長らが顔を揃えた。

壇上でバトンとブレザーを贈られた朴新会長は「今期のスローガンはイノベーション、変化に対応出来る組織へだ。歴史、伝統を継承しながら、在日、帰化者、ニューカマーなど多様化している在日同胞の時代に適応し、共に学び遊び、ひとつになり新時代の強者になろう」と呼びかけた。

監事は、柳景仁、鄭敏煥氏、成在浩の3氏。新年度活動方針は、社会貢献活動の継続、定例講演会・セミナーの開催、地区青商活動と会員の交流強化、40期に向けての次世代育成などを決めた。

朴大樹会長

各種相談事業を拡充

宮城

【宮城】宮城韓国商工会議所（玄剛会長）の第32期定期総会は5月24日、民団宮城本部会館で開かれ、玄会長が再選された。39人中27人（委任状含む）が出席したほか、韓商連の金光一会長、民団宮城本部の金政郁団長、梁桂和仙台総領事らが激励に駆けつけた。

新年度活動計画は青年経済人を中心とする会員の拡大と発掘、会員サービスとして①税務相談②法律相談③経営相談の実施。また、会員交流会や講演会やセミナーも定例開催する。監事に金孝博氏が選ばれ、副会長などの役員は会長に一任した。

宮城韓商総会

30周年式典開催

福島

【福島】福島韓国商工会議所（禹勝則会長）の第32期定期総会は5月23日、民団本部会館で開かれ、組織強化、民団と傘下団体との連帯強化などの新年度事業方針を決めた。21人中16人（委任状含む）が出席、民団福島本部から金仁河団長らが参席した。

新年度活動方針は今年創立30周年を迎え、新規財政確立、会員拡大への連帯行事開催などの組織強化をはじめ、次世代商工人育成、福島日韓親善協会への積極参与などを確認した。30周年式典も開催する。

福島韓商総会

集う場増やして

栃木

【栃木】栃木韓国経友会（金蒜植会長）は16日、栃木韓国会館で第53期定期総会を開き、金会長を再選した。金会長はこれからの3年間に向け「会員への制度融資実現に努力する。講演会も定期的に開催し、会員の集う場を増やしていきたい」と述べた。

総会では事業報告と決算、事業計画・予算案とも原案どおり承認された。総会終了後、同会の陳賢徳名誉会長（宇都宮大学および作新学院大学客員教授、民団栃木本部議長）が「韓半島から来た焼物と人参について」と題して講演した。

出席は25人（委任状5人含む）。民団栃木本部から崔龍治団長、金一雄常任顧問らが参席した。

保険事業を拡充

埼玉

【埼玉】埼玉韓国商工会議所（金茂会長）の第33期定期総会は6日、銀座アスター浦和で開かれた。会員70人中54人（委任状含む）が出席したほか、民団埼玉からの田虓圳団長、韓商連の全玉勲副会長らが激励に駆けつけた。

新年度事業計画は収益拡大として保険代理店事業の拡充、パチンコ店を中心とした自動販売機の拡充など。会員へのサービスとして①税務相談②各種経営セミナー③定例会を継続していく。

平昌五輪成功へ

長野

【長野】長野韓国商工会議所（呉公運会長）の第6回定期総会は5月30日、民団長野本部会館で開かれた。

新年度事業計画は長野青商卒会者の入会勧奨をはじめとする会員拡大、新規定住商工人との交流・連携強化、民族金融機関の支援、経済関連のセミナー開催など。

同韓商は結成5年目の昨年、民団と一体となって、韓日親善の役割を果たしてきた。とくに来年の平昌五輪に向け、長野県が江原道とソウル市と友好および観光に関する協約書を締結した。

呉会長は「この友好関係をさらに発展させていくためにも積極的に参与していきたい」と抱負を語った。

同胞経済支える

広島

【広島】広島韓国商工会議所（朱徳奎会長）の第46期定期総会は5月24日、広島市内のホテルで開かれた。44人中38人（委任状含む）が出席した。

新年度活動方針は民団と一体となって同胞の生活向上を図っていくことを柱に①新会員の発掘②定例経済セミナー開催③青年商工会と青年実業家の育成と支援④韓商連への積極参加など。

民団広島本部の李英俊団長、韓商連の朴義淳代表理事、徐張恩駐広島韓国総領事らが参席した。

東西南北

◆AI搭載のスピーカー　LINEが発売

通信アプリのLINEは15日に、AI（人工知能）を搭載したスピーカー「WAVE」を今秋発売すると発表した。話しかけると音楽を流すことが出来るほか、天気や最新ニュースも教えてくれる。価格は1万5000円を予定。夏には音楽機能のみの先行モデルが1万円で発売される。

◆幻の魚　忠清南道で発見

乱獲と環境汚染で、長年姿を消していた淡水魚・宗魚が先月30日に忠清南道の錦江下流で捕獲された＝写真。海洋水産部と国立水産科学院が16日に明らかにした。宗魚は1982年以降捕獲された記録がなく、同院は復元のため、養殖した稚魚を錦江に放流してきた。

◆世界的バレエ大会　韓国人が初優勝

世界的権威の「モスクワ国際バレエコンクール」が20日まで行われ、パク・ソンミさんが女子ジュニア部デュエット部門で韓国人で初の1位を勝ち取った。審査委員長のユリ・クリガロヴィチさんは「優れた技量ときわめて高い芸術性が目立った」と評価した。

◆蹴り技選手権　ソウルで

飲料メーカーのRed Bullは3日、蹴り技を披露するコンテスト「Kick–It」をソウルのYES24LIVE HALLで開催した。世界中から挑戦者が集い、多彩な動きで観客を魅了した＝写真。韓国からもテコンドの達人が鋭い蹴りで観客を沸かせた。優勝したのは、アメリカ人で武道パフォーマーのジェイコブ・ピントさん。

◆パイロット養成施設　金浦空港に

ソウル・金浦空港の貨物庁舎に13日、パイロット養成施設「韓国空港公社航空訓練センター」が誕生した。パイロットになるために履修が必須の「ジェット転換課程」で使う、訓練用ジェット機などの設備がある。これまで国内で同課程を受けられるのは大韓航空の訓練飛行場のみで、対象は同社操縦士に限られていた。

◆韓国化粧品ブランド　横浜に店舗

韓国の人気コスメブランド「ETUDE HOUSE」が7月14日、横浜に店舗を構える。「あなただけの特別なかわいいが叶う店」をコンセプトにスキンケアやメイク商品まで取りそろえる。オープン記念として数量限定のバッグを販売するほか、2500円以上の買い物でオリジナルのエコバッグがもらえる。

東西南北　東京　西南北

ウォンレート

SBJ銀行調べ（6月27日現在）

送金時	1万円	両替時	1万円
韓国⇒日本	102,718 ウォン	ウォン⇒円	104,236 ウォン
日本⇒韓国	99,682 ウォン	円⇒ウォン	98,164 ウォン

地方掲示板

7月の予定

■民団関連行事

◆東京
▽婦人会東京本部「国際伝統文化教室」＝8日13時／韓国文化院▽在日韓国人貴金属協会「親善ボウリング大会」＝16日13時／東京ボートボウル▽新宿支部「川遊び」17日8時半／奥多摩アメリカ村キャンプ場▽葛飾支部「日帰りサマーキャンプ」＝22日8時／千葉県安房勝山▽荒川支部「オリニ夏季学校」＝27～28日／支部会館

◆神奈川
▽青年会本部「野遊会」＝1日7時／富士急ハイランド▽本部「県下同胞大交流会」＝9～10日／箱根湯本ホテルおかだ▽本部「オリニサマーキャンプ」＝29～31日／県立足柄ふれあいの村▽実行委員会「相模湖ダム建設殉職者合同追悼会」＝30日13時半／県立相模湖交流センター

◆千葉
▽本部「土曜学校夏季学校」＝22日10時／千葉韓国会館／婦人会本部「ポジャギ教室」＝26日14時／千葉韓国会館

◆山梨
▽本部「オリニ夏季キャンプ」＝30日9時半～31日／富士吉田青少年センター

◆埼玉
▽本部「新旧定住者同胞交流の集い」＝1日11時／本部会館▽本部「創団70周年記念式典」＝26日17時／浦和ロイヤルパインズ▽本部「オリニ夏季キャンプ」＝29日8時半～31日／群馬県水上高原

◆静岡
▽本部・文化の風を「交流会」＝2日13時／アイセル21▽本部「新定住者招待親睦交流会」＝29日17時／本部会館

◆宮城
▽本部「オリニ夏季林間学校」＝15～17日／大郷町パストラル▽本部「納涼会」＝27日18時／銀座ライオン一番町店▽本部「カラオケ教室」＝28日16時／宮城韓国会館

◆北海道
▽本部「オリニサマースクール」＝31日7時／北海道ルスツリゾート

◆青森
▽本部「オリニ林間学校・青年会ワークショップ」＝23日10時～24日／まかど観光ホテル▽青森日韓協「定期総会」＝3日16時半／青森国際ホテル

◆岩手
▽岩手日韓協「定期総会」＝11日15時半／盛岡グランドホテル

◆秋田
▽本部「オリニ夏季キャンプ」＝26～28日／北海道ルスツリゾート

◆愛知
▽駐名古屋総領事館「韓日経済名古屋フォーラム」＝5日14時／名古屋マリオットアソシアホテル▽駐名古屋総領事館・日韓経済文化交流会「日韓スピーチ大会」＝8日13時／愛知大学名古屋キャンパス▽新西支部「ボウリング大会」＝8日18時／稲沢グランドボウル▽中村支部「ボウリング大会」＝9日11時／稲沢グランドボウル▽一宮支部「ボウリング大会」＝21日18時／アソビックスびさい▽新西支部「料理教室」＝22日10時／支部会館▽豊橋支部「ボウリング大会」＝22日14時／エックスボウル▽豊川支部「ボウリング大会」＝23日14時／豊川グランドボウル▽瀬戸支部「ボウリング大会」＝23日16時／東名ボール▽体育会中北本部「ボウリング大会」＝30日12時半／東名ボール

◆三重
▽桑名支部「オリニキャンプ」＝30日17時／湯の山温泉グリーンホテル

◆大阪
▽白頭学院建国小学校「体験入学」＝1日9時半／同校▽青年会大阪本部「七夕まつり」＝7日19時半／本部会館▽高槻支部「映画鑑賞会」＝9日14時／支部会館▽駐大阪総領事館「講演会」＝21日15時／日航ホテル▽北河内支部「映画鑑賞会」＝23日14時／支部会館

◆兵庫
▽西宮支部「社会見学」＝1～2日／淡路島▽神戸教育院「訪ねて行く韓国文化・歴史教室（婦人会）」＝4日14時半／本部会館▽宝塚支部「支部婦人会親睦会」＝11日11時／フルーツフラワーパーク▽神戸韓国教育院「韓国文化を学ぶ教室」＝20日14時／本部会館▽西宮支部「歴史教室」＝22日18時／支部会館▽青年会兵庫本部「尼崎ピアホール」＝22日18時／尼崎支部会館

◆京都
▽南京都支部「歴史探訪」＝2日10時／滋賀県▽青年会京都本部「韓日スポーツ大会」＝8日10時／京都国際学園▽本部・京都韓商・近畿経友納税会・京都青年会議所「合同ゴルフコンペ」＝11日8時／瀬田ゴルフコース▽南京都支部「少年サッカー交流会」＝28～31日／サンガフットサルパーク・南京都支部

◆奈良
▽本部「韓紙工芸教室」＝1日10時／奈良韓国人会館

◆滋賀
▽本部「オリニキャンプ」＝23日9時半／矢橋帰帆島公園キャンプ場

◆和歌山
▽本部「母国・在日同胞スポーツ交流事業」＝22～24日／和歌山市他

◆広島
▽本部「韓国語教育者招請研修会」＝21日11時／広島韓国会館

◆鳥取
▽本部「江原道交流ツアー」＝14～16日／江原道

◆島根
▽島根県日韓協「総会」＝5日14時半／ホテル一畑▽本部「韓国語スピーチ&ノレバンコンテスト」＝29日13時半／出雲市国際交流プラザ

◆福岡
▽駐福岡総領事館「人材活用セミナー」＝5日14時／リーガロイヤルホテル小倉▽福岡日韓協「定期総会」＝10日16時／ホテルニューオータニ博多▽青年会福岡本部「夏季連帯事業」＝16日～17日10時／柳川▽本部「長興水祭り訪韓団」＝28～30日／長興

◆長崎
▽本部・佐賀県本部「オリニ夏季交流会」＝17日10時半／佐賀県唐津市いろは島

◆佐賀
▽本部「オリニ夏季キャンプ」＝16日10時半／唐津市いろは島

◆大分
▽本部「オリニサマーキャンプ」＝17日10時半／海の家豊洋荘

◆沖縄
▽本部「オリニサマーキャンプ」＝22～23日／リザンシーパーク

◆体育会
▽在日本大韓体育会「オリニフットサル全国大会」＝9日10時／国営木曽三川公園輪中ドーム

■その他イベント

◆東京
▽東京外国語大学「韓国語能力試験」＝16日／同校府中キャンパス

◆山口
▽慶尚南道「慶南在外同胞子女母国文化体験研修」＝24～28日17時／慶尚南道

◆長崎
▽長崎県国際課「韓国との交流促進イベントin長崎」＝15日13時／長崎ブリックホール▽長崎県国際交流協会「国際理解講座」＝27日13時／出島交流会館

海外激安航空券
DISCOUNT AIR TICKET
関空発着 往復航空券
2017年7月1日～20日ご出発限定価格
（1週間有効、空港税、航空保安税、別途要）
（週末・祝祭日を除く）

ソウル	プサン	済州島
18,000円～	15,000円～	32,000円～

（済州島への直行便は週4便運航となります）
TEL：06−6281−1230　FAX：06−6281−1255
ジーエストラベル
GS TRAVEL　大阪府知事登録旅行業第3-1841号
平日 9:30～18:30　土曜 9:30～14:00
〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-13-21 和田由ビル302
地下鉄御堂筋線『心斎橋駅』⑥番出口より徒歩3分

大星商事株式会社
株式会社ザ・ベスト
株式会社サンズ
会長　朴安淳
代表取締役　髙恵子
代表取締役　朴相昱
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-25-8 松濤アネックス4F
TEL03-5453-3225　FAX 03-5453-3100

忘れられない「ピョンチャン」決定の日

PyeongChang 2018
あと226日

挑戦3度目で悲願

ソウル五輪から30年ぶりに期待

来年2月に開幕する2018平昌冬季五輪。第23回目の冬季五輪はアジアでは日本（札幌、長野）について韓国が2カ国目の開催となる。本紙では今号より、準備状況や話題など、平昌五輪情報を発信していく。

平昌五輪・パラリンピックのマスコット。守護神白虎の「スホラン」（左）とツキノワグマの「バンダビ」

来年開催される2018平昌冬季五輪・パラリンピック。関係者にとって7月7日は忘れられない記念日だ。

6年前の2011年7月7日、南アフリカのダーバンで開催された国際オリンピック委員会（IOC）総会で2018年冬季五輪の開催地を決める投票が行われた。

候補地は平昌、フランスのアヌシー、ドイツのミュンヘンの3都市だった。

開票結果を発表するジャック・ロゲIOC会長。「ピョンチャン」と高らかに発表された瞬間、当時の李明博大統領は隣で涙ぐむフィギュアスケートのキム・ヨナ選手と握手して喜びを分かち合った。1回目の投票で過半数を獲得しての悲願達成だった。

韓国が平昌への冬季五輪招致に乗り出したのは2000年のこと。2010年冬季五輪開催をめざし初挑戦したが、03年のIOC総会での決戦投票でカナダ・バンクーバーに3票差で敗れた。4年後、14年五輪の再挑戦ではロシア・ソチとの決選投票で4票の僅差で涙を飲んだ。

2度の落選でも韓国は諦めなかった。3度目の挑戦では韓国政府の招致にかける意気込みは、まさに「国ぐるみ」であった。ミュンヘンが立候補していたドイツのメルケル首相や、フランスのサルコジ大統領は、ついに最後まで南アフリカを訪問しなかった。しかし、韓国は大統領自ら投票前から現地に滞在し、要人との会談などのスケジュールを次々とこなし、平昌開催を訴え続けた。

開催決定から6年目を迎える平昌への冬季五輪は、来年2月9日に江原道の平昌オリンピックプラザで開幕し、世界約100カ国・地域から約5000人の選手団をはじめ、IOC関係者、各国・地域のオリンピック委員会、国際スポーツ団体、メディア関係者など計4万5000人以上が集まり、15競技・102個の金メダルをかけて17日間の熱戦が繰り広げられる。

韓国での五輪開催は88年のソウル五輪から30年ぶりであり、初の冬季五輪開催だ。

国民の盛り上がりに期待

平昌五輪に出場する韓国選手団の目標は、金メダル8個を含む計20個のメダルを獲得し、総合4位に入ることだ。

選手団の活躍を後押しするため、文化体育観光部は大韓体育会、ウインタースポーツ団体、江原道、平昌五輪組織委などが参加する「平昌冬季五輪競技力向上支援団」を発足させ、韓国選手団のトレーニング費など平昌五輪の特別予算として今年337億ウォンの支援を決めている。

メダル量産が期待できるのは「お家芸」とも言えるスピードスケートとショートトラックだ。スピードスケートは五輪2連覇中の李相花選手や、ショートトラックの沈錫希選手などが有力だ。

他の競技で注目されているのがスケルトンの尹誠彬選手だ。国際ボブスレー・スケルトン連盟の世界ランキング2位の実力を誇り、この2年間、国際大会でも1、2位を競う実力を発揮しており平昌五輪で金メダルも夢ではない。

カウントダウンを前に、国民的な関心の低さが指摘されている。

6月に文化体育観光部が発表した世論調査の結果でも、平昌五輪に関心がある人は40・3%で、4月の調査（35・6%）より高いものの、いまだに50%にも届かない。会場まで観戦しに行くとの回答も8・9%にとどまった。

まずは88年ソウル五輪や2002年FIFAワールドカップと同じように、国と国民が一つになり機運を高めることが、大会成功への大きな役割となりそうだ。

また、平昌の後には2020年東京夏季五輪、2022年北京冬季五輪と、アジア3カ国で五輪が連続して開催される。韓日中の3カ国がお互いに経験を共有して、良好な関係を構築していくことが大きな力となるだろう。

6年前のIOC総会で2018年平昌五輪開催が決定し喜ぶ李明博大統領やキム・ヨナさんたち

パラリンピック チケットを8月発売

2018平昌冬季パラリンピック大会の開・閉会式をはじめとする各種目別チケットの価格が発表された。

2018平昌冬季五輪・パラリンピック組織委員会（李熙範委員長）は7日、「来年3月に開催される平昌冬季パラリンピックのチケット価格はこれまでの冬季パラリンピックの価格を参考に、国内外の市場調査を行い、観覧意向が反映された適正価格を検討した上で、国際パラリンピック委員会（IPC）と協議を経て、最終確定した」と明らかにした。

チケットは、国内70%、海外30%の販売を目標に、開・閉会式を含む各種目別競技に合計28万枚を発行し約42億ウォンの収入を予想している。

開会式はA席14万ウォン、B席7万ウォン、C席3万ウォンで、閉会式は1万ウォンから7万ウォンに設定した。

種目別ではアルペンスキーとバイアスロン、クロスカントリースキー、スノーボードがそれぞれ1万6000ウォンで、アイスホッケーと車椅子カーリングは予選と準決勝、決勝などに区分して、1万ウォンから5万ウォンだ。

チケットの平均価格は3万ウォン台で平均数は2万ウォン台とし、社会的弱者や市民参加拡大を考慮した割引制度を実施する。

障害者（1～3級）と国家・独立有功者、シニア（65歳以上）、青少年、開催都市の住民は50%引きとなり、団体（全国の小・中・高等学校等）は、30%の割引となる。

ただし、開・閉会式のA、B席とアイスホッケー決勝のA席は割引から除外される。

この入場券所持者は、組織委員会が提供するシャトルバスを無料で利用でき、平昌五輪プラザ、江陵オリンピックパークと連携したコンテンツ利用が可能だ。

パラリンピックのチケットは、8月21日から組織委員会の公式ホームページで販売開始し、11月からは国内の主要空港（仁川、金浦）、KTX駅、メーンチケットセンター（ソウル市庁、江原道庁、江陵市庁）、アウトレットなどでも販売する。

88世代が広報大使に

ビッグバンSOLさん「イメージソングでPR」

広報大使に任命されたビッグバンのSOLさん（左）

人気グループBIGBANG（ビッグバン）のメンバー、SOL（テヤン）さんが21日、来年韓国で開催される平昌冬季五輪・パラリンピックの広報大使に就任した。PRソングを制作して世界のファンに平昌をアピールする。

SOLさんはソウル市内で開かれた広報大使委嘱式に出席し、「韓国で30年ぶりに開かれる五輪の広報大使を務めることになりうれしい。平昌五輪が多くの関心と愛の中で開催されるよう、広報に最善を尽くしたい」と述べた。

平昌五輪はキム・ヨナなどスポーツ界をはじめアナウンサーや経済界を含め31人が任命されている。文化芸術界ではお笑いタレントの鄭粲右さん、ソプラノ歌手の曺秀美さん、作家の李外秀さん、韓国国立バレエ団監督の姜秀珍さん、在日同胞写真家の曺智鉉さん、俳優の李敏鎬と金宇彬さんなど8人が任命されており、SOLさんが9人目となる。SOLさんは「11月までに平昌五輪を広報するイメージソングを作る」と述べた。

平昌五輪組織委員会の李熙範委員長は「SOLさんはソウル五輪が開かれた1988年生まれのいわゆる『88世代』。韓国で30年ぶりに開かれる五輪に広報大使として参与することになったのも運命的で意義深い」と強調した。

イ・ボミ選手も

88世代で日本でも人気の女子プロゴルファー、イ・ボミ選手＝写真＝もイ・ボミ選手は、幼いころから高校時代まで、江原道で育ったことなどから、「ふるさとの江原道で世界的なスポーツ祭典が開かれるのはとてもうれしい。成功するよう、日本でも活発にPRします」と抱負を述べた。

新たに広報大使に加わることになり、27日、李組織委員長から記念のプレートなどを受け取った。アスリートとしては10人目。

韓国文化に傾倒する外国人増え

韓国テンプルステイめぐり〈6〉金井山 梵魚寺

宋寛（韓国文化研究家）

釜山市北端の地下鉄「梵魚寺」駅からバスで10分と近い。車中はリュックを背負った人で満杯だ。梵魚寺入口で下車して境内に入り、途中から金井山に登る人とわかれる。ほどなく一柱門に着く。中央部が太く丸みをおびた4本の石柱が独特で、どっしりとしたおおらかさで参詣者を迎えてくれる。曹渓門とも呼ばれる。

寺の創建縁起によると、統一新羅時代の678年、高僧義湘が創建したとされる。梵魚寺と金井山の名称は、天上界に住む梵天という魚が金色の井戸におりてきて遊んだことに由来する。

境内には外国人の参拝者が目についたが、今回のテンプルステイ参加者もノルウェイ、スペイン、ハイチ、香港、日本、そして韓国の6カ国7人（男4、女3）と国際色豊か。担当の孫トンジンさんがつきっきりで英語通訳してくれるので、韓国文化にふれたい外国人観光客が増えている。

玄如、頂圓の2僧侶の指導による合掌や参拝などの礼儀作法について習う。「合掌する姿はだれもが美しい」と、門や殿閣を出入りする際には合掌することを勧めた。参加者は座禅の体験があるらしく、すんなり瞑想の世界に浸っている。

殿閣は山の傾斜に合わせ3段に分けて配置され、立体的な趣に富み興味ぶかい。殿閣のなかで珍しいのが、大雄殿の左側にある法堂。ひとつの建物に八相・独聖・羅漢殿の3つの仏殿が並び、参拝者は順に合掌していく。

仏教で食事のことを供養（コンヤン）＝別掲＝といい、その作法を鉢盂（はつう、バル）供養と呼ぶ。修行の一環で法供養とも称される。4つの椀を重ねてふきんで包んだものと、木のはしおよびスプーンをお膳に並べる。「バンッ」という僧侶が打つしっぺい（竹の棒）の音を合図に、ご飯、汁、おかずを順に回していく＝写真左。

最近は鉢盂供養をするところが少なく、一般にはビュッフェスタイルの食事をとる。残すことは許されず、食後は自分で食器を洗うのが原則だ。

僧侶の養成機関である「僧伽大学」を擁し、僧侶数は約80人。10カ所ある庵のうち、東側に位置する鶏鳴庵にのぼれば、山にすっぽり包まれた梵魚寺と釜山市内が望める。

韓国有数の山城が見られる金井山には東西南北に城門があり、そのひとつ北門をめざして登った。渓流に沿って岩だらけのコースだが、4月半ばの新緑は芽吹きがすがすがしい。上に行くほど美しいツツジが増えていく。休日のせいか、家族連れや若い人が多く、釜山市民にとってかっこうのハイキングコースだ。

小1時間ほどで北門に着いた。左右の東西方向に石積みされた塀が伸びている＝写真右。案内板には「1808年、住民たちが柱や梁を運んで積んだ石城で、装飾をほどこさず4門中もっとも素朴」とあった。

◇釜山広域市金井区梵魚寺路250（☎8251-5081-5726）

供養（コンヤン）　食事をする行為。食事中は無言が原則。精進料理は肉を使わず、野菜や穀物、豆類が中心。精進とは、戒律を守り正しい行いをするためにひたすら努力することで、ニンニクやネギ、タマネギ、ニラといった精力のつく食材は使わない。

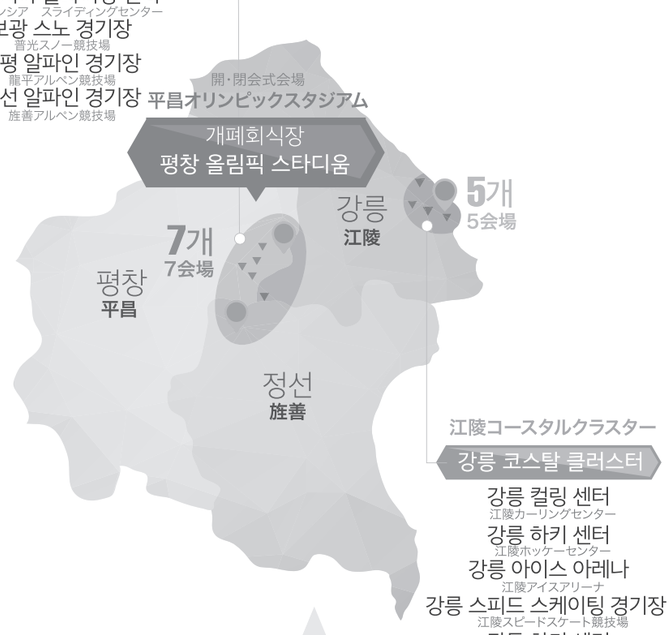
Passion. Connected.
하나된 열정　ひとつになった熱情

2018平昌冬季オリンピック
2018 평창 동계올림픽대회
Olympic Winter Games PyeongChang 2018
・大会期間　2018, 2, 9 ～ 2, 25(17일간)　2018.2.9～2.25（17日間）
・参加規模　95개국 5만여명　95カ国5万余人
・競技種目　7경기 15종목 102개 금메달　7競技15種目、102個の金メダル

반다비
Bandabi
バンダビ

수호랑
Soohorang
スホラン

2018平昌冬季パラリンピック
2018 평창 동계패럴림픽대회
Paralympic Winter Games PyeongChang 2018
・大会期間　2018, 3, 9 ～ 3, 18(10일간)　2018.3.9～3.18（10日間）
・参加規模　45개국 2만5천여명　45カ国2万5000余人
・競技種目　6경기 6종목 80개 금메달　6競技6種目、80個の金メダル



한국언론진흥재단
Korea Press Foundation

The PyeongChang Organizing Committee for the 2018 Olympic & Paralympic Winter Games　www.PyeongChang2018.com

大学授業で韓国茶道

女子美大　李瑛子さん講師に

好評で連続4年目

韓国茶礼道研究家の李瑛子さんが23日、女子美術大学（本部＝東京・杉並区）の一般教養科目「国際交流文化概論A」で90分、2年生約100人を対象に韓国伝統茶道について講義と実演を行った。韓国美術・文化研究を専門とする担当教員の古川美佳さん（煎茶道清泉幽茗流）が外部講師として招いた。

授業の狙いは茶を通して東アジアの生活文化の違いを知ること。冒頭、古川さんは「生活の中に芸術の心が息づいていることを韓国茶道から学んでほしい。よその国から学ぶのは自分の国をよりよく知るためだ」と説明した。

李さんは実演にあたって学生2人を指名。韓服を身に付けてもらい、指先まで神経の行き届いた一連の所作を指導した。1煎目は色とさわやかな香りを楽しみながらゆっくり飲んだ。2煎目は少し苦く感じるため、韓菓とともに味わった。

実演に参加した水谷初音さん（19、アートプロデュース表現領域）は、緊張したといいながらも「貴重な体験。楽しかった」と感想を述べた。同じく、保坂音海さん（19、ファッションテキスタイル表現領域）も「緊張してぶるぶるしながらやった」と語った。

聴講の学生２人に韓国伝統茶道を指導する李瑛子さん（右）

韓国茶はかま煎り。日本茶と比べると薄味だが、カフェインも少ない。試飲した学生は「日本のお茶よりマイルドな味」「色は薄いのにコクがしっかりしている」と感想を語った。

韓国茶道の実演は毎年この時期に1回行っている。李さんの特別講義は聴講の学生から好評のため、今年で連続4回目を数えた。古川さんは「関東圏の大学が授業で韓国茶道の実演を行っているのは女子美大だけではないか」と話している。

李さんは仁川市出身。東京・港区南麻布の自宅で韓国茶礼道教室を開いている。社団法人韓国茶礼道協会東京支部長。

国立国語院から講師

「ハングル教室」オリニに模擬授業

在日貴金属協

韓国・国立国語院から学生11人が24日、在日韓国人貴金属協会（梁点容会長、東京台東区東上野の同ビル内）の運営する「ハングル教室」（東京都台東区東上野）を研修で訪れ、幼児と小・中学生たちを対象に約1時間、模擬授業を行った。

幼児部はビルの2階で、小・中学生は地下会場を2つに分けて臨時教室とした。学生たちは各班ごとに独自の教材を持ち込み、終始韓国語で授業を進めた。子どもたちは聞き取りや簡単な会話には問題がなく、講師との間で活発なやりとりを繰り広げていた。

国立国語院は文化体育観光部傘下の韓国語研修機関。大韓民国の国語政策に関する研究を主に行っている。今回の研修生は全校から選抜され、4日から2カ月間の予定で訪日した。都内のハングル学校を回って研修を重ねている。

国立国語院の学生（右）と笑顔で会話するオリニ

独居の高齢団員　慰問

民団米子支部　手作り弁当持参で

【鳥取】民団米子支部（金孝行支団長）と婦人会米子支部（李尚子会長）は17日、米子市内で独り暮らしをしている林粉守ハラボジ（95）をはじめとする高齢団員宅3軒を回り、温かい手作り弁当を届けた。弁当には李会長が炊きあがったばかりのご飯を詰めた。おかずは豚の生姜焼きをメーンにナムルとキムチ、チヂミなどを添えた。

この日は事前連絡なしの「サプライズ訪問」。お年よりたちは「今日は何事ですか？　わざわざ来てもらって」と一様に驚きの表情を見せた。金団長が趣旨を説明し「体調はどうですか。困ったことがあればすぐに飛んできますから」と話すと、「忙しいのにこんな年寄りの家に来てくれてありがとう、お茶でも」とよろこぶ顔を和ませた。

金支団長は「3人とも支部活動を応援してくれる大事な団員さんたち。小さな支部だからこそ、こうした交流を大切にしていきたい」と話す。

米子支部の団員数は約60世帯。このうちの約半数が70歳以上の高齢者世帯。金支団長は「今年は冬が長く、なかなか団員宅を訪問する機会に恵まれなかった。お年寄りが体調を崩しがちな暑い夏がくる前に訪問しなければと思った」と話す。次回訪問は3カ月後を予定している。

お年寄り（左）の安否を気遣う金孝行支団長と李尚子婦人会長

郷土愛で結ばれた強い絆

東京慶北道民会婦人部「月例会」

大きな声で歌うのも健康のため

初対面なのに瞬時にして家族のような親近感を覚えるという。これが郷里を同じくする者どうしの強みだ。在日2世の代になっても変わらない。

東京・新宿区歌舞伎町にある「東京慶北ビル」。14日、東京慶北道民会婦人部の月例会を訪ねた。ビルの一室は25人でいっぱいだった。ビーズ・ネックレスといった工芸作業に没頭するグループがあれば、おやつをほおばり、親しげに会話を楽しむ人たちの姿も。書道コーナーもにぎわっていた。婦人部会長の金仁淑さんが忙しそうに立ち回り、参加者の世話にあたっていた。

メンバーの年齢は40～90歳と幅広い。平均年齢は70歳。金会長は「加齢とともに引きこもりがちになってしまうので、一緒に集まってお話したり、趣味の書道や工芸で楽しく過ごしてほしかった」と話す。

韓国民謡の指導にあたる金恩淑さんは「楽しい道民会をつくるのが目的。みんなだんだん声が出るようになった。やってよかった」と話す。書道担当の李静子さんはこの道30年のベテラン。「なごやかにみんなが楽しく過ごしてもらえればいいと講師を引き受けた」。

婦人部の歴史は20年以上も前にさかのぼる。金定子さん（婦人会中央本部常任顧問）が夫人だけの忘年会を呼びかけたのが始まりだ。当時、都内のホテルに130人が集まった。これを機会に金さんが初代会長に就任し、月1回の例会を始めた。現会長の金さんは4代目にあたる。

婦人部の草創期から会に通っている金春梅さん。「みんな同じ故郷で安心。初めて会っても、仲良しになるのに3秒とかからない」と笑った。

会長に李相訓氏

在日関東済州道民協

在日本関東済州道民協会（夫奉秋会長）の第31代会長に李相訓副会長兼総務部長（48、写真）が就任した。副会長は高哲明氏ほか6人。

新年度事業計画は「家族同伴新年会・成人式」のほか、道内での「夏季郷土学校」と「在日済州人次世代韓国語講座および歴史・文化体験授業」への学生派遣など。

第57回定期総会は24日、東京・台東区のホテルで開催され、81人（委任状含む）が出席した。

反ヘイト条例制定へ

川崎市日韓協　市議が意欲語る

神奈川県川崎市日韓親善協会（斎藤文夫会長）は24日、川崎市内の韓国料理店で第41回定期総会を開いた。

来賓あいさつで李明烈駐横浜総領事は「ヘイトスピーチを事前規制する川崎市のガイドライン案が近いうちに条例制定につながることを期待している」と述べた。

２つのテーブルに分かれての交流で話が弾んだ

これに応え川崎市日韓友好議員連盟のメンバーからは「しっかりした条例をつくる努力をしている」（自民党・坂本茂議員）、「ガイドラインを補強する重要な条例になる。穴のないしっかりした条例をつくる」（公明党・岩崎善幸議員）との回答があった。

総会の冒頭、斎藤会長は「日本と韓国がほんとうの意味の友人になるよう努力して、よりよい関係を築いていきたい」とあいさつした。

同日韓協は今年3月で創立40周年。会員108人中65人（委任状含む）が出席した。

市民の絆さらに

山口県日韓協

山口県日韓親善協会（友田有会長）の年次総会は23日、下関市のシーモールパレスで開かれ、約40人が参加した。

友田会長は「両国間にいろいろ問題があろうともいまこそ市民レベルの絆を強めることが大事」とあいさつ。日韓親善協会中央会の河村建夫会長（衆議院議員）も「新大統領の下で新たな関係を築こうという機運が生まれている。親善の機運をさらに高めたい」と意欲を述べた。

総会終了後の懇親式典では、徐張恩駐広島総領事に下関市から市国際親善名誉市民の称号が贈られた。

民間交流後押し

群馬県日韓親善協

群馬県日韓親善協会（曽我孝之会長）は20日、前橋市内のホテルで第41回通常総会を開き、2017年度事業計画を採択した。

主なものは韓日両国民の親善交流事業の推進、民間交流協会が行う文化交流に対する協力など。日韓親善協会中央会が2016年に実施した青少年交流訪韓団に県内から参加した高校生2人に対しては参加負担金の一部を補助した。民団関係者を加え30人余りが出席。

団長に金鍾喆氏

民団愛媛本部大会

【愛媛】民団愛媛本部の新団長に金鍾喆前常任顧問が就任した。新議長に金辰子氏、監察委員長は河賢吉氏が再選された。第47回定期大会（続会）は19日、松山市内のホテルで開かれた。

東京慶北道民会婦人部「月例会」

出会いと仲間求めて

在日韓国YMCA「韓日ユース交流会」

韓国と日本、在日の若者の出会いと仲間づくりを応援する「韓日ユース交流会」が20日、東京・千代田区の在日韓国YMCA会館であった。同YMCAが韓日交流に関心のある若者に呼びかけ毎年3～4回のペースで開催している。今回は男女各4人が集まった。

はじめに国際文化部の田附和久主任が趣旨を説明。「ここは異文化交流の場。違いを知り、理解してお互いに認め合い、仲良くなって一緒に歩んでいってほしい」と呼びかけた。

8人は2つのテーブルに分かれ、片言の韓国語と日本語でおしゃべりを楽しみ、ミニバスケゲームにも興じた。帰りがけにはメールアドレスや電話番号を交換するなどすっかり仲良しに。

ドイツ人の公務員と結婚した韓国出身のフォーゲル・スナさん（35）はご主人の仕事の関係で2年前から日本に滞在中。「日本人の友人が少ない。日本人と話したり、興味をシェアしたい」と参加の動機を語った。

「韓流ファン」の母親の影響で韓国語を学ぶようになったという引地矩弥子さん（30）。現在、東京・新宿の専門学校に通う。韓国語を使える仕事ができたらと語った。

韓国うたコンによりすぐり15組

駐神戸総領事館共催

【兵庫】歌を通して韓日の友好を深める「KOBE2017韓国うたコンテスト」（駐神戸韓国総領事館・神戸新聞社共催）が17日、神戸市中央区の神戸新聞松方ホールで開催された。今年で8回目。

朱哲完駐神戸総領事が「音楽を通して相手の文化を尊重し好きになることは、交流の増進につながる」とあいさつ。神戸新聞社の門野隆弘地域活動局局長も「このコンテストを通じて韓国と日本の友好関係がより深まることを期待している」と述べた。

この日の本選に出場したのは昨年を3組上回る15組。いずれも神戸領事館管轄の各地区で予選を勝ち抜いてきた実力者ぞろい。舞台では歌唱力と歌への情熱、そしてなによりパフォーマンスと観客の反応が勝敗を分けた。

審査の結果、「大賞」に輝いたのは「クジュンヘ　クデドゥルマンナ（その中のあなたに出会って）」を情感豊かに歌いあげた白井ひとみさん。トロフィーと韓国旅行チケットなどを手にした。このほか、金・銀・銅賞が各1人ずつに。今年から新設の「特別賞」が3人に贈られた。

「大賞」の白井ひとみさん（右）と朱哲完総領事

日韓議連

女性部会長就任　野田議員を祝福

民団岐阜本部

【岐阜】民団岐阜本部（董勝正団長）はこのほど、自由民主党岐阜県支部連合会会長の野田聖子衆議院議員を同本部に招き、日韓議員連盟女性部会の部会長就任を祝った。

野田会長は「いまの冷え切った日韓関係を女性の力で少しでも解決できるように取り組んでいきたい」と抱負を語った。これに対し、婦人会岐阜本部の黄清子会長が「日韓女性親善協会と手を携え、未来志向の韓日関係を共有していきたい」と述べ、お祝いの花束を手渡した。

今回の祝賀会は民団岐阜本部が日韓女性親善協会とさらなる交流の促進を図っていきたいと、開催を呼びかけた。10月には日韓女性親善協会と婦人会岐阜本部の合同研修会を韓国で行う予定。野田議員は昨年5月、同協会の会長に就任した。

野田聖子議員（左）にお祝いの花束を贈る婦人会岐阜本部の黄清子会長

幼小中高全員で同一プログラム

白頭学院体育祭

【大阪】白頭学院建国学校（高敬寵理事長、李鐘建校長）の第72回体育祭が10日、同校であった。幼稚園の園児から小・中・高等学校の児童・生徒まで全員が同一のプログラムに参加した。

小学校1～4年生が参加した玉入れでは高校生も応援に加わり、競技中の児童を肩車した。最後のリレーは園児―小学校児童―中・高校生徒とバトンをつなぎ、観客席をわかせた。

小学生は全員で30分にわたるプンムルを見事に演じきった。

小学生全員によるプンムル（風物）の演技

「土曜教室」開校

民団新潟本部でも

【新潟】民団新潟本部（李鐘海団長）の2017年度オリニ土曜教室が3日、同本部で開校した。幼児から小学6年生まで14人が登録。開校式にはこのうち9人が参加した。

オリニたちはこれまでに学んだ韓国語を使って学校名や好きな科目などを交えながら自己紹介し、保護者から大きな拍手を浴びた。同本部の金紀安文教部長が「12月の民団新潟韓国語弁論大会での発表を楽しみにしています」と激励した。

同教室では韓国語ばかりかノレ（歌）やチャンゴなども指導している。

みんだん生活相談センター

同胞の生活や悩み事に関するご相談は「みんだん生活相談センター」へお気軽にどうぞ。

「みんだん生活相談センター」は、在日であるがゆえに直面する税金や相続、婚姻や戸籍整理といった韓日両国にまたがる複雑な問題の解決を支援する目的で設置されました。
弁護士・税理士・司法書士・行政書士などの専門相談員が同胞の皆様からの個別相談に応じています。
ご相談は1回30分まで無料で受け付けております。法的な問題でわからないことやお悩みがあれば、各地の相談センターに遠慮無くご連絡下さい。

相談内容
○各種法律　○在留資格
○税務　○国際結婚・離婚
○相続　○戸籍整理
○不動産　○その他

相談方法
○電話による相談
○予約制による面談
○地方センターでの面談
（事前に予約が必要です）

専門相談員
○相談員（弁護士・税理士・司法書士・行政書士など）による無料相談です。
（1回30分）

抱え込まずに先ずはお電話を。
私たちが皆さんの生活における
問題解決に向けてサポートします。

●地方センターもご利用ください。

名称	相談日時・方法	連絡先
中央	平日13-16時/予約は平日10-12時・13-16時	03-3454-4911
むぐんふぁ神奈川	平日9-17時/予約後に日時を調整	045-316-0505
ながの	相談日は個別調整/予約は毎週月曜14～17時	0263-33-6858
みやぎ	毎週月曜13-17時/予約は平日9-17時半	022-263-6961
ほっかいどう	毎月第3木曜13-16時/受付は平日9-17時	011-511-3381
あいち	毎月第1.第3金曜14-17時/事前予約制	052-452-6431
とやま	予約後に日程調整	076-433-2626
大阪	①大阪府本部/第1・3金曜14-16時　受付は平日	06-6371-7331
	②生野南支部/第2・4火曜14-16時　9-17時半	06-6712-6123
兵庫	平日9-17時/予約後に日時を調整	078-642-6303
京都	予約・相談とも平日の10-16時	075-781-8281
おかやま	毎月第2水曜13-16時/予約は平日9-17時	086-225-0826
ふくおか	必要に応じて/緊急時は相談員事務所で対応	092-431-7231

みんだん生活相談センター
〒106-0047　東京都港区南麻布1-7-32
韓国中央会館別館7階
TEL:03(3454)4911　FAX:03(3454)4632

「複合差別」初の認定

在日女性への悔蔑発言

大阪高裁　在特会に賠償命令

【大阪】在日韓国・朝鮮人排斥を掲げる「在日特権を許さない市民の会」（在特会）から差別的な発言を受けたとして、在特会と桜井誠元会長に550万円の損害賠償を求めた控訴審判決が19日、大阪高裁であった。池田光宏裁判長は在特会側に77万円（慰謝料70万円と弁護士費用7万円の合計）の賠償を命じた大阪地裁判決を支持し、双方の控訴を棄却した。

池田裁判長は判決で、桜井元会長らが原告に対して行った一連の名誉毀損および侮辱行為を「原告が女性であることに着目して容姿などをおとしめる表現を用いている」と指摘し、1審が認めた人種差別に女性差別が加わった「複合差別」にあたると追加認定した。

原告側の上瀧浩子弁護士によれば、複数の差別が結びつく「複合差別」を認めた判決はこれが初。「画期的だ」と歓迎した。

控訴の理由の一つとして女性差別の認定を求めていた原告の李信恵さんは「差別のない未来を子どもたちに残すため、これからも小さな勝ちを積み重ねていきたい」と喜びを語った。

桜井元会長はインターネット上において原告を名指しで「立てば大根、座ればどてかぼちゃ、歩く姿はドクダミ草」「朝鮮人のババア」などとその容姿や人格をおとしめる表現を用いた。

ジャーナリストの安田浩一さんと対レイシスト行動集団CRACを主宰する野間易通さんは「のりこえねっと」の動画配信サイト「NO HATE TV」に出演し、次のように語った。

「女性、障害者、マイノリティーという社会的に発言の回路を持たない弱者をたたくのが日本のレイシズムの重要なポイントだ。たとえば、生活保護受給者がなにか言うとよけいたたかれるように。こうしたことが複合的差別をつくりだしている。人種差別ばかりか女性差別にも言及した意義は大きい」

一方、損害賠償額77万円については2人とも「安すぎ。弁護士費用を考えれば、持ち出しになるのでは」と疑問を投げかけた。

上瀧弁護士も自らのツィッター上で次のように つぶやいた。「人種差別撤廃条約は人種差別からの損害に対し、公正かつ適切な賠償を当該裁判所に求める権利を確保するとしている。さらに女性差別撤廃条約も裁判所に効果的な保護を求めている。損害賠償77万円は『適切』『効果的』からはほど遠い」。

李信恵さん（毎日新聞提供）

この控訴審に至るまでには在日韓国・朝鮮人だけではなく、多くの日本人の方々にも支援していただきました。判決後の支援者集会にはみなさんにメッセージを書いていただいたチマ、和服の帯で作ってもらったチョゴリで向かいました。この日本で、みんながつながることが、差別をなくす社会への第一歩であるという思いを込めたチマ・チョゴリです。

地裁判決から前進　多くの支援者に感謝

原告の李信恵さん　寄稿

そんなみんなの思いに包まれて勝訴することができ、本当にうれしいです。

控訴審では在特会らの行為が、一番が認めた在日朝鮮人への民族差別に、女性差別も加わった「複合差別」にあたると認定されました。今回の控訴審判決は地裁判決よりもさらに踏み込んだ結果となりました。

この間、2016年1月15日には大阪市議会がヘイトスピーチ抑止条例案を可決。5月24日に本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」が衆参両院の議決を経て成立し、6月3日には同法が施行されました。今年に入って6月16日には川崎市が公園など公的施設でのヘイトスピーチを事前に規制するガイドライン案を明らかにしました。

毎週のようにヘイトデモやヘイト街宣が行われていたころを思うと、今のこの状況は本当に夢のようです。

7月22日には保守速報との裁判で本人陳述があります。対在特会らの裁判の判決では、「インターネット上の差別による拡散性」については触れられていなかったことが残念でした。保守速報の裁判では、そのことについてもしっかりとした判決が出るようにと願っています。

在日のみならずLGBTや被差別部落、障碍者、沖縄やアイヌなど、この社会にはマイノリティーへの差別がまだまだ存在しています。あらゆる人間の尊厳が踏みにじられることのない社会を子どもたちに残せるように、微力ではありますがもうひとがんばりしようと思っています。みんなも一緒にがんばりましょう。

（フリーライター）

ヘイトスピーチ事前規制へ

川崎市　全国初のガイドライン案

【神奈川】市立公園や公民館など公の施設での「不当な差別的言動」を制度的に防止するためのガイドライン（指針）が来年3月にも川崎市内で施行される。実現すればヘイトスピーチを事前に規制する全国初の指針となる。川崎市が16日、市議会常任委員会で案を示した。

「不当な差別的言動」として市は次の要件を挙げた。①対象が「本邦の域外にある国若しくは地域の出身である者又はその子孫であって適法に居住する者」②差別的意識を助長し又は誘発する目的」を有すること③「本邦の域外にある国又は地域の出身であることを理由として」④「本邦外出身者を地域社会から排除することを煽動する」ものであること。

以上4つの要件をすべて満たしたときに限って「警告」「条件付き許可」「不許可」「許可の取り消し」といった利用制限を行える。

ただし、表現の自由を過度に制約しないよう、「不許可」「許可の取り消し」とするときは「その者等に施設を利用させると他の利用者に著しく迷惑を及ぼすことが客観的な事実に照らして具体的に認められる場合」に限定した。さらに、その判断が妥当かどうかについては、第三者機関から意見を聞いてから最終的に判断することにした。

ガイドライン案は7月19日まで市民の意見を聞き、11月に策定・公表の予定。

渡来人ゆかりの地で在日のルーツ再確認

民団南武支部「歴史探訪研修」

【神奈川】民団神奈川・南武支部（申正三支団長、川崎市中原区）は19日、団員とその子弟を主な対象に「ルーツ歴史探訪」研修会を行った。埼玉県日高市に高句麗からの渡来人ゆかりの高麗神社と聖天院をバスで訪ねるというもので、同支部としては初めての企画。60人が参加した。地元民団埼玉・西部支部から牟浩一支団長が参加し現地での世話にあたった。

一行ははじめに高句麗から渡来した高麗王若光の菩提寺、聖天院を訪れ、西方山腹に在日同胞有志が建立した「在日韓民族無縁仏慰霊塔」前で焼香。また、若光の王廟を訪れ、手を合わせた。この後、高麗神社に参拝し、神主から説明を受けた。

高麗神社に初めて来たという南武商工会の秋政成会長（58）は、「高麗王若光の子孫が60代に至る今日まで絶えることなく祖先のチェサを続けているなんてすごいこと」と感心していた。

高麗神社、聖天院

あるハルモニは「韓国のルーツに興味を持ってもらいたかった」と、孫の中学生と高校生の女の子2人を連れて参加した。中学生は、「高句麗由来なのになぜ、『高麗』と称しているのか不思議だった」という。高校生のほうは16～17世紀に建造されたとされる旧家「高麗家住宅」内の古びたかまどや農機具に興味を示していた。

今回の企画を発案した同支部の金竜也代表監査は「20年前に初めて高麗神社を訪れたときのことはいまでも忘れられない。あの日に味わった感動を自分自身の頭と体を使って体験してもらいたくて初めての人を優先した」と話している。

高麗神社で神主（右）から説明を聞く60人のツアー参加者

青年会の未来像探り総合政策委

第1回会合開く

時代と同胞社会の変化に見合う青年会の近・未来ビジョンを検討する総合政策委員会の第1回会議が24日、東京・港区の韓国中央会館で開かれた。

主要議論事項は会員制度、組織構造、自主財政事業、会長の就任時年齢制限、就労支援、プライダルなど多岐にわたる。委員は朴裕植中央会長をはじめとする6人。今後とも2カ月に1回のペースで意見を交換し、来年2月の定期中央大会で最終答申を提出する。

今年の第39回定期中央大会席上、地方本部・支部の就任時年齢制限を33歳から35歳に引き上げを要請する建議案が上程され、執行部が総合政策委員会で検討することを約束していた。

ボウリング大会で熱投

民団東京主催　団長杯争奪戦

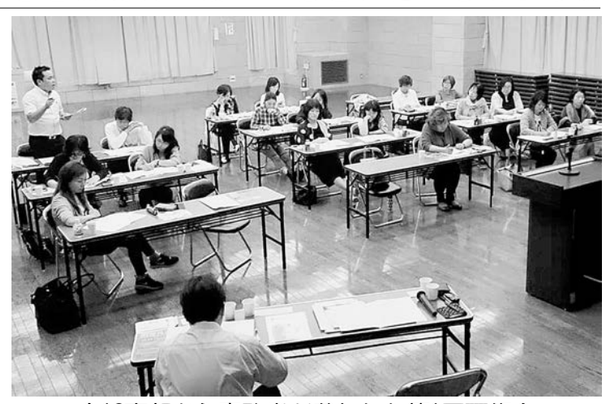
民団東京本部（金秀吉団長）の第13回団長杯争奪ボウリング大会が24日、港区の東京ボートボウルで行われた。民団各支部をはじめ傘下団体や各機関から老若男女21チームし147人がエントリーし、熱投した。

2ゲーム合計で各チーム上位3人の合計点による団体の部は品川支部が1144点で優勝した。2位は江戸川支部（1115点）、3位は民団中央本部（1111点）。

個人戦男子では品川支部の韓新悟さんが2ゲーム合計449点（227、222）を記録、ストライク16個を含む高得点で連覇した。女子は381（209、172）点を出した江戸川支部の金賢淑さんだった。

同大会は都内同胞のスポーツ交流イベントとすっかり定着。この日も家族ぐるみでの参加者が目立った。試合前の開会式で民団東京本部の金秀吉団長は「老若男女がひとつになって楽しめるのがボウリングだ。各チームとも魂をこめて実力を発揮してほしい」と激励した。

団体優勝して喜ぶ品川支部。右は金秀吉東京本部団長


全13支部から実務者が参加した第1回研修会

実務者研修スタート

民団愛知「団員サービス向上へ」

1年がかり

【愛知】民団愛知本部（朴茂安団長）は団員へのより良いサービスの提供をめざし、管内の民団全13支部の実務者を対象とした連続講座「スキルアップ研修」を21日、同本部でスタートさせた。

初回は団務報告の後、組織の根幹である規約や支部定期大会のありかたなどについて活発に協議した。7月からは1年間かけて各支部を回る。開催日は毎月第3水曜日。1日がかりの研修になるため、該当日は全支部が休務となる。ただし、8月16日だけは通常業務を行う。

同本部の趙鐵男事務局長は「これまでになかったまったく新しい形式での研修をめざしている。テーマによっては外部から専門の講師を招く。研修の場は支部どうしの情報共有、意見交換の場にもしていきたい」と話している。

スポーツ大会さらに充実化

体育会中北総会

【愛知】体育会中北本部（金尚弘会長）は16日、愛知韓国人会館で第44回定期総会を開き、今年度活動方針を採択した。主なものはボウリングやフットサルなど各種スポーツ大会の実施など。また、蹴球協会を体育会に合併吸収することも決まった。

民団愛知本部の朴茂安団長をはじめ婦人会愛知本部の李南春副会長、愛知韓商からは李東旭会長が出席した。

創団70周年記念ゴルフ競技大会

【愛知】体育会中北本部ゴルフ協会（南戊会長）は6日、春日井市で中北地区韓国人ゴルフコンペを開催した。今年のコンペは民団愛知創団70周年記念事業の一環。愛知、岐阜、三重などから94人が参加した。

団体戦は民団岐阜が優勝、準優勝は民団愛知・春日井支部、3位に民団愛知・中村支部。個人戦の優勝者は山田宣行さん（民団春日井支部）、一方、レディースは大山嘉子さん（民団名南支部）。ベストグロススコア男子は金村正春さん（民団春日井支部）、女子は虫明南子さん（民団名南支部）。

コリアタウンでキムチ作り教室

民団奈良本部

【大阪】民団奈良本部（黄泰壽団長）は25日、大阪市生野区のコリアタウンにある洪家食工房でキムチ作り教室を開いた。県内から在日同胞と日本の小中学生8人が保護者同伴で参加した。

昼食後は近くにある カフェで展示されている韓紙やポジャギを見学。このポジャギは邦画「家族はつらいよ2」の撮影現場で実際に使用されたもの。参加者たちは「すごくきれい」と手にとって感触を確かめていた。

中北大会出場へ各支部で予選

【愛知】7月30日に開催される「中北地区韓国人ボウリング大会」（体育会中北本部主催）への出場権をかけた各支部単位での予選が18日から民団愛知管内の各地で始まった。

名南支部（李學支団長）は18日、名古屋市内のボウリング場で開催。団員40人が2ゲームをこなし、成績順で大会出場者10人を決めた。終了後は懇親会で交流を深めた。

各支部の予選は7月23日まで続く。

民団名南支部の競技風景（名古屋市内）

李館長を講師に「土曜セミナー」

7月に歴史資料館

早稲田大学の李成市教授が在日韓人歴史資料館（東京・港区南麻布、韓国中央会館別館3階）の新館長に就任したのを記念、第101回「土曜セミナー」の講師を務める。テーマは「近代日本人のアジア観―津田左右吉（そうきち、1873～1961年）の中国・朝鮮観を中心に」。

津田氏は古事記、日本書紀の神話が天皇支配を正当化する意図でつくられたものであり、客観的史実ではないことを文献学的に論証した日本思想史研究者。中国思想、中国史、朝鮮史研究において多大な業績を残した。

李館長は「この10年ほど、マスメディアを中心に異様なまでの中国・朝鮮に対する差別、蔑視観が氾濫している。津田の中国・朝鮮認識は、現今の日本における中国・朝鮮観を検討するうえで、その歴史的な由来や様態を捉える視座になりうるものと考える」と話している。

7月29日14～16時、同セミナー室。参加費1000円。要事前申し込み（03・3457・1088、メールinfo@j-koreans.org）。

現職団長はまれ

民団北海道本部　李圭亮氏が結婚

【北海道】民団北海道本部で団長職を担う李圭亮さん（54、写真）の結婚式が18日、札幌市内のホテルであった。在日同胞社会の高齢化が進むなか、現職の地方本部団長がゴールインしたのは極めて珍しい。「少なくともここ数十年はなかったのではないか」といわれている。

李さんは日本のJC活動を経て36歳の若さで民団北海道・北見支部の支団長に就任。当時は全国最年少の支団長として話題になった。2005年から同本部事務局長を10年余り務め、16年から現職。

大切にしてきた信条は「民団愛」だ。「自分のことはさておいて、人のため、在日同胞のために尽くす」。ほんの少し遅かった結婚もこころあたりに理由がありそうだ。

民団中央本部からは呉公太団長、地元出身の任泰洙副団長、朴相泓事務副総長がお祝いに駆けつけた。

申恵一氏（在日本大韓体育会顧問）。6日午前、ソウル市内の病院で死去。76歳。

葬儀は9日、ソウル市新村の延世大学附属セブランス病院で営まれた。

北陸地区出身で多摩美術大写真学科を卒業後、1964年東京五輪でオフィシャルカメラマンなどを経た後、写真家に。

80年代に入ると本国事業に進出。映像や印刷ビジネスの中心街、ソウル忠武路でフィルム・ライブラリー会社「グラフィカ」を創業し韓国有数のストックフォト企画販売会社となった。

1981年、東京韓国青年商工会の第4期副会長を皮切りに、在日韓国人本国会（本国青商）の会長などに就任。88年から在日大韓体育会の副会長などを歴任。2000年には在日韓国人本国投資協会の副会長に就任。本国における在日韓国人の地位向上に力を注いだ。本籍は慶尚南道昌原市。

兪奉植氏（民団京都本部常任顧問、元近畿産業信用組合代表理事会長）8日4時35分、肺炎のため京都市の病院で死去。88歳。

葬儀・告別式は近親者のみで行った。喪主は長男の信明（のぶあき）氏。慶尚南道出身。タクシー会社エムケイグループの創立会長として「同一地域、同一賃金」の料金規制に反対して値下げ闘争を起こし、93年の料金自由化につなげた。近畿産業信用組合代表理事会長も歴任。04年、国民勲章「無窮花章」受章。後日、「お別れの会」を開く予定。

親切丁寧な対応の旅行会社です。
神戸三宮駅前で38年。今年から社内をリニューアル！
プサン、インチョン、キンポなどの航空券
韓国国内へのツアー等もお店で相談しながら。
世界各国への旅行もお客様に合わせて自由に作れます！
詳しくはお電話下さい！
営業時間　年中無休　10:00～18:00
全世界各都市へのご旅行は弊社にご相談下さい!!
㈱ワールドエキスプレス
TEL　078-222-5050　FAX　078-222-5030
〒651-0094　神戸市琴ノ緒町5-5-9　フューチャービル403
☆ メールでのお問合せは staff@wexp.co.jp まで!! ☆
ホームページは　https://wexp.co.jp/

㈱スーボク不動産
★韓国の不動産のことならお任せください
★不動産管理・売買仲介　★敏速に処理
★墓地管理等　★忘れた先祖の土地調査
★各種ありとあらゆる相談は無料
★皆様の手足となり働きます
大阪市東成区玉津 1-4-22(関済協・6F)
TEL 06-6976-0112　FAX 06-6976-0096
携帯電話 090-8885-9031
本社）済州道 西帰浦市 西烘洞 440-1
西帰浦市庁内 2F 13号　TEL 82-64-767-8949
代表理事 元容秀

青丘学院つくば中学校・高等学校
学校説明会
中高一貫で夢実現!
世界に羽ばたく人材育成!
①日本語・韓国語・英語「トリリンガル教育」を充実
②難関大学及び医学部への進学を目標
寮完備！
詳しくはお問い合わせ下さい
〒315-0116 茨城県石岡市柿岡字寺田 1604
TEL：0299-56-3266　FAX：0299-56-3277
ホームページ http://www.cheonggu.ed.jp
《説明会日程》
○7月16日(日)午後3時～
神奈川県川崎市川崎区小川町2-7
セミナースペースXFLOOR（川崎駅徒歩3分）
○7月17日(月)午前10時～
埼玉県さいたま市中央区新都心2-2ホテルブリランテ武蔵野内
WithYouさいたま（さいたま新都心駅徒歩5分）
○7月30日(日)午後3時～
愛知県名古屋市中村区名駅南1-19-27
オルパースビルディング名古屋2階
名駅南オルパース会議室B室（名古屋駅徒歩5分）
○8月6日(日)午後2時～
群馬県前橋市荒牧町2-12　群馬県青少年会館小会議室

百婆仙（ペクパソン）苦難の生涯を思う

有田焼400年の礎に

「平和への祈り」こそ真意

ギャラリー ペクパソンの一室

寄稿　久保田 均　ギャラリー ペクパソン館長

昨年は有田焼創業400年の節目であった。李参平翁が1016年、有田の泉山で磁石を発見して以後、400年間の発展を祝賀する年で、17世紀半ばにヨーロッパを席巻した有田焼の栄光を再びとの願いを込め、これからの有田焼の発展を期する1年でもあった。

そのような華やいだ取り組みの中で、忘れられそうな百婆仙（ペクパソン）の存在をつないで行くために、昨年2月にギャラリーペクパソンを開設した。彼女の没後360年目に当たる命日の1カ月前だった。

百婆仙は1656年に96歳でなくなったが、彼女の人生を想像すると胸が熱くなる。彼女の存在を示すものは、有田、報恩寺の墓碑に刻まれた百婆仙の文字。優和で一族のリーダーであったと記されているのみだ。

1593年に文禄の役（壬辰倭乱）が休戦すると、33歳だった百婆仙は夫の深海宗伝や一族と共に撤退する鍋島、後藤家宣に連れられ日本にやって来た。領主後藤家宣の庇護のもと武雄廣福寺の近くに逗留、やがて小峠に窯場を与えられ、焼き物を焼く。

夫はこの地で亡くなり、百婆仙は一子平太郎と一族を守りながら70歳ころまで窯を営む。やがて磁石の発見された有田に一族と移り、有田焼の草創期を作って行く。

平太郎には9人の子どもが生まれ、以後名高き陶工も輩出、現在の深海家に続いている。老いた百婆仙は、多くの孫やひ孫たちに囲まれていたと思われるが、異国の地に生きた彼女の波乱の生涯に思いを馳せ、感謝を捧げたい。

帰ることのできなかった故郷への絶ち難い望郷の念や、子々孫々の安寧を願う老いた彼女の心にあるのは、二度と戦のない平和への祈りではなかったろうか。

百婆仙の出身が韓国慶尚南道金海市と知ったのはごく最近だ。知った瞬間、私は強い衝撃を受けたのを覚えている。私は有田で生まれ育った。米作りを生業にし、町会議員になって今年で7年目になる。実は、私は金海市にある仁済大学の学生と20数年前から交流している。毎年正月に一週間ほどホームステイして、日本の田舎の正月を楽しんでもらうのだ。

金海市との不思議な縁

私にとって金海市は、いつの間にか子どもたちの住む町になっていた。その金海に日本に連れてこられるまでの百婆仙が住んでいたことを知らずに、子どもたちに伝えてこなかったことを後悔した。それから、有田焼の母といわれる百婆仙の存在をもっと広めようという思いが膨らんできた。

有田焼創業400年を迎えた昨年、釜山出身で佐賀・嬉野市在住の陶芸家、盧眞珠氏の協力を得てギャラリーを開いた。名前はもちろんペクパソン。世界初の女性セラミックアーティストとして讃える為に命名した。

オープン記念展として韓国女性陶芸家2人展を開催、5月の陶器市期間中は日韓陶芸家10人の交流展を開催、10月2日には許成坤金海市長一行10人がギャラリー訪問、同じ10月に韓国金海市主催の金海粉青陶磁器祭りに参加した。

今年の陶器市期間中は金海陶芸協会会員展を開催し28人の会員が来館、多くの来場者も迎えることができた。残酷で空しい戦争の中を生き延びた百婆仙の存在を世界初の女性セラミックアーティストとして讃え、シンボルとして蘇らせたい。

今年の金海粉青陶磁器祭りには、有田の郷土踊り『皿踊り』を披露する予定だ。帰郷できなかった百婆仙や多くの朝鮮人陶工たちの魂と金海に渡り、一緒に踊ることが叶ったらと思っている。協力してもらえる踊り子さんを募集中である。

コリアマンス2017 大阪文化院

大阪韓国文化院（北区）は8月2日まで、韓国の文化コンテンツを紹介する多彩なイベント「コリアマンス2017」を開催している。

『K－DRAMA』から見る韓国の絵画展」7月7日～22日。同院ミリネギャラリー。10～18時。日・祝日休館。無料。

韓流ドラマ「師任堂、色の日記」「風の絵師」に登場する申師任堂、金弘道、申潤福。朝鮮朝時代の風習や庶民の生活などを描いた絵画作品を展示するほか、両ドラマのハイライト映像上映や写真パネル展示なども行う。

「イ・ヒョジェ 韓服ファッションショー」〈大阪〉7月15日18時開演／阪急うめだホール（阪急うめだ本店9階）。事前申込み。350人招待。〈奈良〉17日17時開演／奈良春日野国際フォーラム甍～I・RA・KA～能楽ホール。事前申込み。450人招待。申込みは同院HP、メール、FAX。7月5日締切。詳細は同院HP。イ・ヒョジェさんは、ドラマ「王の女」「英雄時代」などで衣装制作を担当した人気韓服デザイナー。宮廷やゾンビ、子どもまで。未発表の韓服約60着を紹介する。

「ポジャギ・アートワークショップ」18日、同院スリホール。①12時30分～14時②16時30分～18時（いずれかを選択）。申込みは同院HP、メール、FAX。7日締切。詳細は同院HP。各問い合わせは同院（06・6292・8760）。

新刊紹介

親思いの少年の成長物語

韓半島で愛されてきた昔話を再話した絵本『金剛山のトラ』が、福音館書店から刊行された。

母ひとり子ひとりの家庭で育った少年、ユボギ。ある日、腕利きの猟師だった父が金剛山のトラに呑み込まれたということを知らされる。敵討ちを誓ったユボギは、10年という年月をかけて弓の腕をみがき、心身を鍛えてトラ退治に向かう。

完成までに17年を要した同書は、ユボギが幾多の困難を乗りこえて成長していく過程を描く。

同社関係者は「日本と韓国の関係がぎくしゃくしている今だからこそ、子どもたちには、こんなに力強く楽しい物語があるお隣の国として、韓国と出会ってほしい」と話している。

定価2600円＋税。問い合わせは福音館書店（03・3942・9265）。

在日集団「アパッチ族」描く「SCRAP」東京公演

1日から

シライさん ©横田敦史

1958年、大阪砲兵工廠跡地を舞台に、回収した鉄屑を売って生活の糧にしていた在日同胞の集団「アパッチ族」を描いた演劇「SCRAP」が7月1日から17日までSpace早稲田（東京・新宿区）で上演される。

劇作家で俳優のシライケイタさん（温泉ドラゴン）が書き下ろした「SCRAP」は、日本・文化庁委託事業「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」で、新進演劇人育成公演・劇作家部門に選ばれた作品。

アジア最大ともいわれた兵器工場は終戦間際、大規模な空襲を受けて壊滅した。巨大なコンクリートと鉄骨の瓦礫の山と化した廃墟に忍び込んで、鉄屑を掘り起こすアパッチ族。だが鉄屑は国有財産で、警察は取り締まりを強化していく。生き抜くために、警察と激しい攻防を繰り返す、アパッチ族のすさまじい生命力を感じずにはいられない。

「SCRAP」の舞台げいこ

劇中、日本人である主人公のヒノマルが、「お前たちと一緒に住み、一緒に仕事をしていたことを家族に言えていないんだ」と在日の友人に告白するシーンがある。だがシライさんは、ヒノマルの「いつか家族に話して、家族を連れて遊びに来る。その時にお前たちのことも紹介する」という短い言葉に思いを託す。

「ヒノマルには、本当にそうして欲しいと思った。それはすなわち、現代を生きる我々に突きつけられた課題でもあると思うのです」

「国家、国境を超えて、人間は理解し合えるか。もしくは、理解しようと努力できるか。愛そうと努力できるか。人間らしく生きるとはどういうことか。そんなことを、観客が考えてくれたら嬉しい」と話している。

チケット3500円ほか。チケットぴあ（0570・02・9999、Pコード458－728）、チケットぴあサイト（http://t.pia.jp/）。

予約・問い合わせは日本劇団協議会（03・5909・4600）平日10～18時、流山児★事務所（03・5272・1785）平日13～17時。

雑穀曼陀羅ワークショップ　洪美慶さん

ショップが行われた。

「第3回東京国際美術祭」が10日までの6日間、東京・中央区の好文画廊で開かれ、7日に同祭実行委員長で韓国人作家の洪美慶さん（写真右）による雑穀曼陀羅ワークショップが行われた。

洪さんが用意したのは曼陀羅の下絵と黒米やきび、米、押し麦、玄米など21種類の雑穀。色や大きさの異なる雑穀を下絵に載せていく。洪さんが最初に関心を持ったのは、チベットの砂曼陀羅。砂曼陀羅は壊してしまうが、洪さんは最後に、全ての雑穀を混ぜて炊いた後、皆で食す。

「食べると体にいいし、満足感もある。砂曼陀羅のインスピレーションをもらって、私なりの曼陀羅を作っている」「集中すると無心になれるし、自然のものを指先で触ると体と心のバランスが良くなるような気がする」と話している。

訪ねてみたい韓国の駅

⑥ 全羅線　麗水EXPO

栗原　景

行くたび姿を変える町

全羅線の終着駅、麗水駅を初めて訪れたのは、2003年夏のことだ。ソウルから特急「セマウル号」で約5時間。ソウルから最も遠い終着駅だった。

年季の入った鉄筋の駅舎周辺は、人影が少なく寂しかった。壬辰倭乱（豊臣秀吉の朝鮮侵略）の古戦場で、李舜臣将軍が根拠地としていた麗水は、近代は沿岸漁業や海運の基地として栄えた。しかし、1998年に麗川市と合併して以降、町の中心は内陸の美坪・麗川地区に移り、旧市街は元気を失っていた。港湾施設に直結していた鉄道も、貨物輸送はトラックに、旅客輸送は高速バスに奪われて、往年の賑わいはない。

㊤2003年、EXPO会場として再開発される前の麗水駅周辺
㊦同一地点から眺めた2012年の麗水EXPO会場。今は観光エレベーターが完成し、全く同じ風景は見られなくなった

がらんとした駅と港

港の先端にある展望台に汗をかきながら登ると、がらんとした麗水駅と港を一望できた。

二度目に訪れたのは、2009年12月。ソウルからの所要時間は4時間半。駅前は相変わらず人通りが少なかったが、周辺では高架道路の建設が始まっていた。

駅前ののり巻き店に入ると、子猫が駆け寄ってきた。黒ブチの、愛嬌はあるが美形とは言えない雑種の猫。以前の韓国では、猫を不吉な動物と考える人が多く、雑種の猫が飼われているのは少し意外に感じられた。

「可愛いでしょう？　名前はナビって言うの。カニかまぼこが好物なのよ」

閉散とした麗水駅には、貼り紙が掲示されていた。

「私ども麗水駅は、このたび新駅舎に移転し、より快適な環境で皆さまをお迎えすることになりました。移転予定日：12月23日午前0時」

この暮れ、麗水駅は約900メートル北の新駅に移転。駅と埠頭周辺を全面的に再開発し、「麗水万国博覧会」を開催することが決まっていたのである。

2年半後の2012年8月。麗水駅の様子は一変していた。移転後の駅は麗水EXPO駅に改称され、会期終盤を迎えた麗水EXPOを訪れる大勢の人々であふれていたのである。ソウルの龍山駅からは高速鉄道KTXの乗り入れが始まり、所要時間は3時間20分。同じ駅とは思えない変貌ぶりである。

かつて旧麗水駅があった場所は、EXPO会場のメインゲートとなり、数え切れないほどの人々が行列を作っている。9年前に駅と港を一望した展望台に上がると、目の前には現代的な博覧会場と、格段に増えた高層アパート群が広がっていた。

所要時間は半分に

2016年10月。4度訪れた麗水EXPO駅は、普段着の姿に戻っていた。ソウル・龍山駅からの所要時間は最短2時間40分。13年前のほぼ半分にまで縮まった。EXPO会場は恒久施設の公園となり、特に水族館のハンファ・アクアプラネットや、セメントサイロを再利用したスカイタワーは、多くの観光客を集めている。

韓国の知人の案内で、旧麗水駅前にある老舗の焼肉屋へ。池のある中庭では、ノラの子猫たちが走りまわり、お客に愛嬌を振りまいていた。

食後に、以前汗をかいて登った展望台へ向かうと、立派なエレベーターが完成し、南の入江を渡るゴンドラまで開通していた。大変な変貌ぶりだ。

訪れるたびに、どんどん変化していく麗水EXPO駅とその周辺。少し寂しい気もしたが、刻々と変わりゆく韓国を象徴する駅である。

（フォトライター）

コンサート

◆新井英一唄魂コンサート

7月17日。加古川市民会館小ホール（兵庫）。17時開館。前売り5000円、当日5500円。自らの生い立ちを48番の歌詞に込めた「清河への道」は、第37回日本レコード大賞、アルバム大賞を受賞した。

予約・問い合わせはオフィスN・S（079・441・9269）。

◆李政美コンサート

7月29日。R's アートコート（東京・新宿区）。14時開演。前売り3000円、当日は3500円。要予約（03・5272・3510）。今年16年を迎える高麗博物館の企画。在日2世の李さんは、オリジナル曲を中心に幅広いレパートリーでライブ、コンサートを展開している。

展示会

◆檀園金弘道作品展示会

7月4日～9日。静岡市役所静岡庁舎本館1階静岡市民ギャラリー（第1、3、4、5展示室）。10～18時。

金弘道は朝鮮朝時代に活躍した画家。展示作品は「徐直修肖像」（写真）、「ソダン」「シルム」など20点と檀園美術祭選定作家美術部門入選作家の作品21点を紹介する。

オープニングレセプションは5日18時。会場はCOUPOLE（クーポール）会館5階。問い合わせは民団静岡本部（054・272・6660）。

◆韓国骨董展示会「涼風展－編・織・縫」

7月12日～23日。骨董＆ギャラリー「川口美術」（京都・左京区）。11～18時。月・火曜日休廊。

朝鮮朝時代には冬の手仕事や草や種々の紐を編む文化が広がった。山人の杞柳飯盆、漁夫の竹魚籃、山菜採りの蔓篭などのほか、馬の尾で編んだ竹編笠も紹介＝写真。

問い合わせは同画廊（075・781・3511）。

預金は韓信協　会員信用組合へ
あすか信用組合　横浜幸銀信用組合　信用組合愛知商銀
信用組合広島商銀　信用組合岡山商銀
モットーは在日同胞へのご奉仕
地域社会に密着した、きめ細かいサービスでみなさまの事業をアシストいたします
在日韓国人信用組合協会
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル 2F　電話 03-6721-5341 / FAX 03-6721-5342

韓食の最高専門講師がしっかりと指導します
韓国料理専門講師のスペシャリストをめざしたい…新たに韓国料理講師をめざしたい
2017 韓食専門講師養成課程 受講生募集
農林畜産食品部と韓食財団では、海外で韓食（韓国料理）を教育している講師を対象に「韓食専門講師養成課程」を国際韓食調理学校（韓国全州市）で開催します。韓国最高の韓食講師による理論・実習・現地見学など総70時間のカリキュラムで指導します。

◆韓食専門講師養成カリキュラム
【対　　象】韓国文化院、大学、料理学校など海外で韓国料理の講師として活動している人。または、今後、韓国料理の講師をめざす人。政府職員および公務員を除く。
【カリキュラム】全70時間（理論21時間、実習30時間、現地見学13時間）
各分野で韓国最高の講師が理論、調理実演、調理実習・試食と評価を指導します。
▽料理と評論▽宗家の家庭料理▽農家のレストラン体験
▽韓食のトレンド▽肉・魚料理▽全州もやしクッパ体験
▽韓食教育と指導方法▽メディアから観た韓食
▽韓食バイキング体験▽韓食メニューの外国語表記
▽韓食デザート▽全州の伝統酒体験▽韓国料理の哲学
▽発酵料理▽コースの韓国料理体験
▽カルチャー別料理の特徴とメニューの教育
▽外食産業韓食メニュー▽全州ビビンバ体験
▽白羊寺の精進料理▽世界キムチ研究所見学
▽区域の郷土料理▽伝統酒と韓食のペアリング
▽韓食のスタイル
なお、授業はすべて韓国語か英語にて行われます（教材は日本語もあります）。
【教育期間】2017年8月11～18日（7泊8日間）
【教育会場】国際韓食植調理学校（全羅北道全州市）
http://www.ccikchef.com
【教 育 費】無料
【支援事項】教材、調理服、実習材料、宿泊
【特　　典】韓食財団および国際韓食文化財団共同の修了書授与
【提出書類】①受講申請書②経歴証明書（講師活動予定者は修了後に活動計画書を提出）
【問い合せ】国際韓食調理学校　担当 チョン・ジエ
+82-63-230-1632または+82-10-8754-6958
FAX : +82-63-231-2475　email : addy1230@hanmail.net
提出書類はメールで送信して下さい（郵送は受け付けません）。
国際韓食調理学校の内容は公式サイト内でご確認下さい。　www.ccikchef.com
申込期間：2017年7月3日(月)まで　お問い合わせ先
（韓国）+82-63-230-1632　国際韓食調理学校 担当：チョン・ジエ
CCIK 국제한식조리학교 CREATIVE CULINARY INSTITUTE OF KOREA
Ministry of Agriculture, Food and Rural Affairs
KFF KOREAN FOOD FOUNDATION